

さくら咲き
心地よいまち
ずっとめぐろ

ようこそ
目黒区へ

目黒区職員採用案内

令和8年1月発行

発行 目黒区
編集 目黒区総務部人事課人事係
東京都目黒区上目黒二丁目19番15号
TEL 03-5722-9650
FAX 03-3715-8852
印刷所 株式会社 勝村印刷所

目黒区職員
採用HP



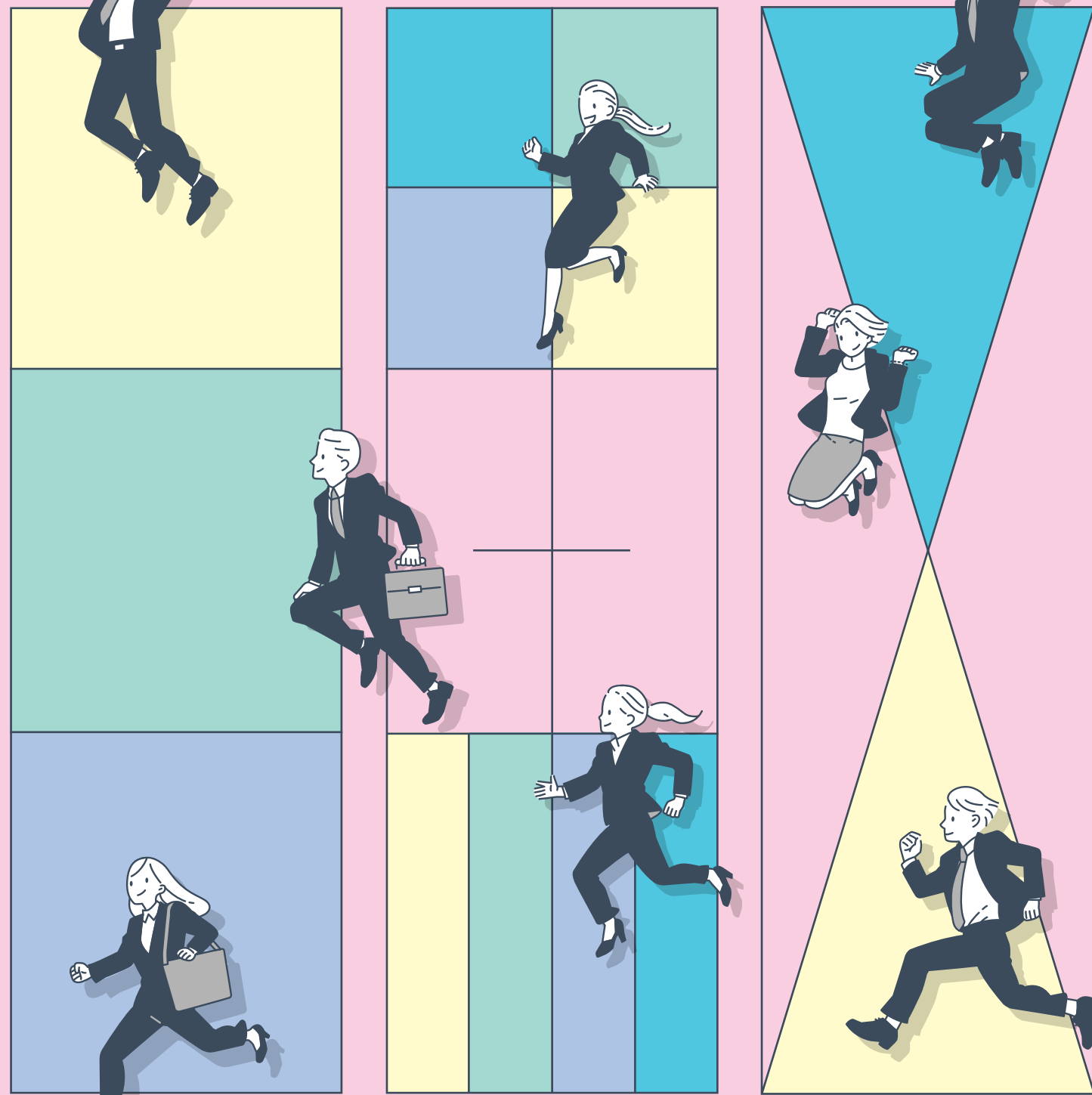
採用 X
(旧Twitter)



目黒区ゴミ減量
イメージキャラクター
ゴミラス



MEGURU



目黒区職員募集案内

令和8年度版

目黒区が求める職員像

目黒区では、およそ20年後に目指すまちの将来像を『さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐる』と定めています。その将来像の実現に向けて、次のような職員を求めています。



- ▶ 平和と人権・多様性を尊重する職員
- ▶ 区民と共に力を出し合い、連携・協力して区政を推進する職員
- ▶ 未来を見据えて持続可能な行財政運営に取り組む職員

目黒区の基本データ

(令和7年4月1日現在)

人口	職員数	面積	予算
282,281人	2,065人	14.67 km ²	1,423億円

区の木『しい』



区の花『はぎ』



区の鳥『シジュウカラ』



歴史的な『名建築』

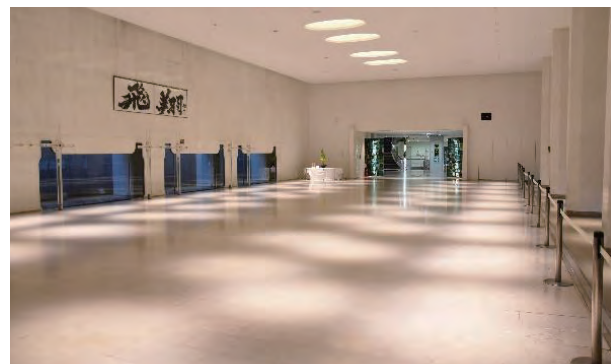
目黒区総合庁舎

2003年に現在の庁舎に移転しました。かつては生命保険会社のビルで、日本を代表する建築家・村野藤吾氏の設計です。屋上には庭園もあり、職員や区民の憩いの場です。

ドラマ等の撮影に使われたり、結婚式を挙げることができたりと、さまざまなシーンで活用されています。

また、3階南口エントランスホールは令和3年から約1年間かけて耐震補強工事を実施しました。

文化的価値の高い目黒区総合庁舎へ、ぜひ実際に足を運んでみてください！



目黒区の基本目標

5つの基本目標を掲げ、関連施策を積極的に実施しています。そんな目黒区の取り組みの一部をご紹介します！

01 学び合い成長しあえるまち

子どもたちの笑顔運ぶ『ヒーローバス』



十分な広さの園庭がない保育園の子どもたちが、のびのびと元気に遊ぶことができるように、徒歩では通うことのできない広い公園にバスで送迎する事業を実施しています。本事業は全国初の取り組みで、運行開始以降、子どもたちや保育園等から大変好評です。夏場には、区立保育園のプールへ送迎する事業も実施しています。

02 人が集い活力あふれるまち

快適で過ごしやすいまちを実現
『自由が丘駅周辺地区のまちづくり』



自由が丘周辺はスイーツ店や雑貨店、洋服店などが多く立ち並ぶ「おしゃれな街」として知られています。より魅力と活力にあふれるまちの実現を目指して、狭い道路の整備や老朽建物の建て替え等、街の再開発に取り組んでいます。

03 健康で自分らしく過ごせるまち

包括的な相談支援『福祉のコンシェルジュ』



制度や分野ごとに分かれた縦割りの支援ではなく、福祉のさまざまな相談を受け止め、相談者に寄り添い、解決に向けてサポートしています。地域包括支援センターや専門機関などと連携しながら、包括的に相談支援を行います。

04 快適で暮らしやすい持続可能なまち

公園リノベーション事業



近年では老若男女問わず、幅広い年代の方が公園を訪れるようになってきました。地域住民や子ども達など、公園を利用される様々な方とコミュニケーションをとりながら、多様化・複雑化する公園に対するニーズを適切に捉え、誰もが安心して利用でき、地域に愛される公園づくりに取り組んでいます。

05 安全で安心して暮らせるまち

避難所生活課題に対する備えの充実



災害時において、避難生活等が原因でなくなる災害関連死への対策として、目黒区では避難所環境の改善に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、避難所における避難者のプライバシーを確保し、心身の負担を軽減するため、避難所用屋内テントの配備を計画的に進めています。



土木

TIME SCHEDULE

8:30

始業

メールや本日のスケジュールを確認します。係内打ち合わせで係内の業務についても把握します。

9:00

事務処理

調査ものや電話の対応、午後の打ち合わせの準備などを行います。

12:00

昼休み

栄養バランスを考えた手作りのお弁当を食べ、午後の仕事に備えます。

13:00

打ち合わせ

他課や都、企業などと打ち合わせを行います。都庁などへ出張することもあります。

15:00

事務処理

打ち合わせを踏まえ、不明点や調整事項についてはその都度、電話などで確認を行います。

17:15

終業

翌日のスケジュールや作業内容を確認します。必要に応じて、進捗状況を上司に報告します。

PRIVATE

健康福祉計画課 指導検査係

〈令和5年度採用〉

仕事内容

介護サービス事業所、社会福祉法人に対する指導検査を行っています。月に2～3箇所指導に行くため、指導日に向けて、通知の作成・事前提出書類の確認や指導後の結果通知の作成等をしています。根拠を示しながら指導を行うため、根拠となる基準についてのインプットが欠かせません。

入区前後のイメージのギャップ

入区前は、デスクワークと窓口が役所の仕事のイメージでした。実際は、部署によって様々な働き方があり、資格は必要なくとも、知識をしっかり身に付けていく必要があると感じています。区民の方や事業所の方に真摯に向き合って対応していく中で、自分自身も学べる事が多く、日々成長していける仕事だと感じています。

未来の後輩へメッセージ

1年目には新人サポーターの方がついてくださり、育成計画書をもとに丁寧なサポートの中で仕事に取り組むことができます。また、最近はテレワークができる環境が整ってきているため、場所にとらわれず働くこともできます。研修等日々の業務以外にも経験できることが充実しています。目黒区で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

TIME SCHEDULE

8:30

始業

朝会で、係スケジュールに登録されている本日の予定を確認します。その後、メールを確認します。

9:00

会議・資料作成

指導に向けての会議や、資料の確認、作成をします。

12:00

昼休み

持参したお弁当を食べることが多いですが、食堂や同期と外でランチすることもあります。

13:00

会議・資料作成

引き続き資料確認等を行います。他部署や事業所から問い合わせがあればその都度対応します。

17:15

終業

その日使用した書類の整理等机上を片付け、翌日以降のスケジュールを確認して帰宅します。

After5

自由時間

ネイルやジムなど自分磨きの時間に使ったり、同期とご飯に行ったりします。



ライブに行くことが日々のモチベーションになっています。社会人になってからは遠征することも増えました。



建築

TIME SCHEDULE

8:30

始業

一日のスケジュールとメールの確認をします。

9:00

電話対応、資料作成

電話や窓口対応を行いながら、調査依頼の回答を作成します。

12:00

昼休み

食堂で昼食を済ませることが多いですが、周辺には、おしゃれなお店も多いので外食することもあります。

13:00

打ち合わせ

他部署との打ち合わせが入ることが多いです。

15:00

電話対応、資料作成

引き続き電話・窓口対応を行いながら、打ち合わせ内容の整理や資料作成を行います。

17:15

終業

一日の仕事の整理、翌日のスケジュールの確認を行います。

PRIVATE



都市整備部 都市計画課 都市計画係

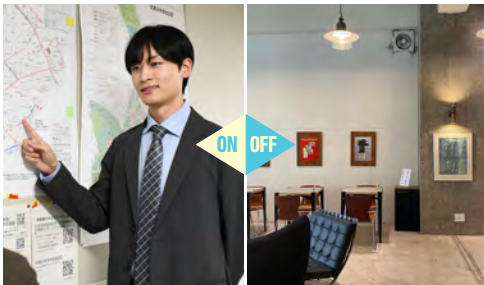
〈令和2年度採用〉

仕事内容

バリアフリー化の推進や、都市施設、都市計画法に基づく地域地区に関する業務など、仕事内容は多岐にわたるため、建築にとどまらず幅広い知識が必要です。さまざまな事業者との打ち合わせや、庁内調整が多く大変ですが、目黒区のまちづくりの動きを広く捉えることができ、やりがいを感じています。

職場の雰囲気

役職や年齢に関係なく相談しやすい上司や先輩ばかりで、自分の意見も言いやすく、風通しの良い職場だと感じています。仕事のことでなく、私生活のことを相談しても親身になって話を聞いてくれる素敵な方ばかりです。一人ひとりの意見を尊重している職場なので、モチベーションを保ちながら仕事に取り組むことができます。



カフェに行くことが多いです。無機質な雰囲気のカフェにはまっています。

区民生活部 戸籍住民課 戸籍届出係

〈令和7年度採用〉

仕事内容

「出生届」や「婚姻届」など、戸籍の届出に関する業務を担当する係で、主に窓口や電話での対応を行っています。戸籍の届出は種類が多く、毎回異なる届出に対応するため、やりがいのある仕事です。来庁された方に届書の書き方など、分かりやすく説明し安心して手続きを進めていただけるよう、丁寧な対応を心がけています。

職場の雰囲気

公務員というと、なんとなくお堅いというイメージがありますが、皆さんとても気さくにお話をしてくださり、非常にコミュニケーションの取りやすい環境だと感じています。業務に関すること・プライベートに関わらず、皆さん親身に相談にのってくださり、常に明るい雰囲気で包まれています。

印象に残っている仕事

初めて外国籍の婚姻届を受理した時です。外国籍の方は日本人と比べ、必要書類や審査の部分が大きく異なり、倍以上の時間を要します。無事受理できた時の達成感やアリガトウといわれたときはとても嬉しかったです。これに限らず、その人の人生の節目に関わることができることは、この仕事の醍醐味だと思います。



保健師

TIME SCHEDULE

8:30

始業

一日の業務の流れとメールを確認します。

10:00

電話・窓口対応・会議

対象者、事業所に対応します。状況に応じて係・課内会議にて、相談検討を行います。

12:00

昼休み

庁倉屋上でお弁当を食べます。給料日には、中目黒近辺でランチを楽しみます。

13:00

入力・発行

会議内容をもとに、サービスに必要な書類の入力・発行業務を行います。

14:30

訪問調査

対象者の住まいへ訪問し、困りごとや生活状況等を聞き取り、会議に向け資料を作成します。

17:15

終業

業務整理を行い、業務の優先順位をまとめることで、明日以降に備えます。

PRIVATE

障害者支援課 精神障害福祉・難病係

〈令和7年度採用〉

仕事内容

精神疾患や難病を持つ区民が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、障害福祉サービス・日常生活用具の申請・調査・発行を担当しています。区民の方にとって人生の転換点となる機会でもあり、やりがいのある仕事です。令和7年10月「就労選択支援」開始により支援の幅が広がる中、仲間と力を合わせて日々取り組んでいます。

未来の後輩へメッセージ

初めての行政機関勤務に期待と緊張がありましたが、目黒区は、新人サポーター制度、OJT、実務・専門研修制度等が充実しており、緊張はすぐに払拭されました。また、知識豊かであたたかい先輩職員のサポートのおかげで、公務員としても、保健師としても、安心して成長できています。みなさんと一緒に働く日をお待ちしています。



ライブやフェスでの解放感が良いリフレッシュになります。目黒区は、都内・全国どこでも行きやすい立地です。



子育て支援部 子ども家庭支援センター所長

〈平成22年度採用〉

仕事をするうえで大切にしていること

仕事に対して真摯に向き合い、相手も気持ちよく仕事ができるよう周りとの連携・協力を大切にしています。

課では、職員が安心して意見を出し合える環境を作り、お互いが多様な考えを受け入れながら仕事を進めることが重要だと感じています。職員それぞれの強みを活かせるよう、コミュニケーションを取ることを心がけています。

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

仕事優先に気持ちがなりがちなところがあるので、楽しい予定を先に入れるようにしています。年間スケジュールではどうしても仕事の繁忙期があります。そういった時には仕事に集中して取り組むなどメリハリをつけています。

休日の朝食にスコーンやマフィンを手作りしたり、低山登山を楽しんでリフレッシュしています。

受験生へのメッセージ

皆さんは、目黒区ってどんなところだと思いますか？おしゃれなお店が多い？目黒川の桜がきれい？私は区で働いてみて、区民の方も職員も「目黒区をもっと素敵なまちにしたい!」という目黒愛にあふれている、魅力あるまちだと感じています。共に成長できる職場で、まちの未来を創る仲間としてあなたの力を活かしませんか？



PRIVATE

たくさんは行けませんが、連休や夏など年に1回は家族でちょっと遠い国内を旅行しています。

経歴

平成22年 区民生活部国保年金課納付相談係主任主事
平成27年 企画経営部区民の声課区民の声担当主任主事
平成31年 企画経営部区民の声課区民の声担当係長
令和2年 環境清掃部環境保全課環境計画係長
令和2年 健康福祉部保健予防課保健サービス係兼務
令和5年 子育て支援部 子ども家庭支援センター所長



企画経営部 資産経営課 資産経営担当係長

〈平成23年度採用〉

仕事をするうえで大切にしていること

「なぜやるのか」、「区民の皆様の生活にどのように繋がっているのか」を考えるようにしています。その結果、区政運営の仕組みを理解できるほか、仕事により楽しくなると感じています。また、一人で考え込むのではなく、組織として取り組むことが重要と考えており、日々、部局を越えて多くの方々に助けられています。

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

仕事も遊びも手を抜かず全力で取り組むことが大切と考えています。仕事する時はガッツリと、行き詰まった時はアフター5に映画やライブに行ったりリフレッシュなど、メリハリを付けることでモチベーション向上にもつながります。また、時差出勤制度等を活用することで、柔軟に仕事とプライベートの融通を利かせられると感じています。

受験生へのメッセージ

目黒区には、中目黒や自由が丘といった賑わいのあるエリアのほか、閑静な住宅街が広がっており、比較的小規模ながら、刺激がありつつ暮らしやすい区だと感じています。より心地よく、より住みやすいまちの実現に向けて一緒に仕事ができれば嬉しいです。皆さんの入区を楽しみにしています。



PRIVATE

ライブやフェスに行くことが活力になっています。このためなら、多少ハードな仕事も余裕で乗り切れます！

経歴

平成23年 区民生活部税務課納税係
平成30年 企画経営部経営改革推進課経営改革推進担当
令和2年 健康推進部保健予防課兼務
令和3年 企画経営部経営改革推進課経営改革推進担当主査
令和3年 健康推進部新型コロナ防疫種課兼務
令和4年 企画経営部資産経営課資産経営担当係長

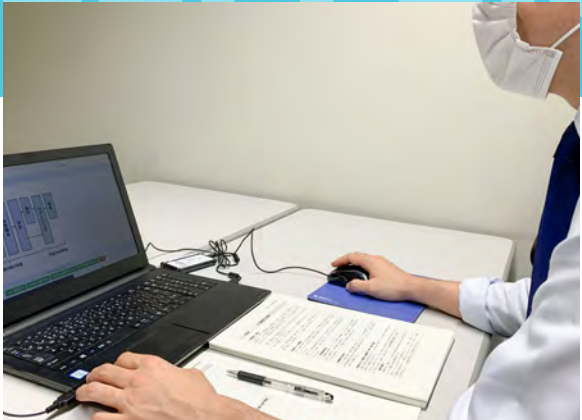


職員の成長をサポートする仕組みの紹介



職員研修

毎年さまざまな研修を受講できます。入庁1年目には、新任研修として、区長と懇話をしたり、職員としての基礎知識やビジネスマナーなどを学びます。



実務研修(eラーニング)

実務に関する基礎知識はeラーニングで学ぶことができます。例えば、契約、予算や公用文の作り方などの基本的なルールを繰り返し確認することができます。



キャリアデザイン研修

生きがいを感じながら仕事に 取り組むため、キャリア形成を支援する機会として研修を行っています。研修では、キャリアデザイン の基礎知識を学び、先輩職員との懇話などを行います。



新人サポーター制度

入庁1年目の職員には先輩職員がサポーターとなり、仕事の進め方や区職員としての基本姿勢などを習得するための支援をします。サポーターだけでなく、組織全体で計画的に人材育成を行っています。



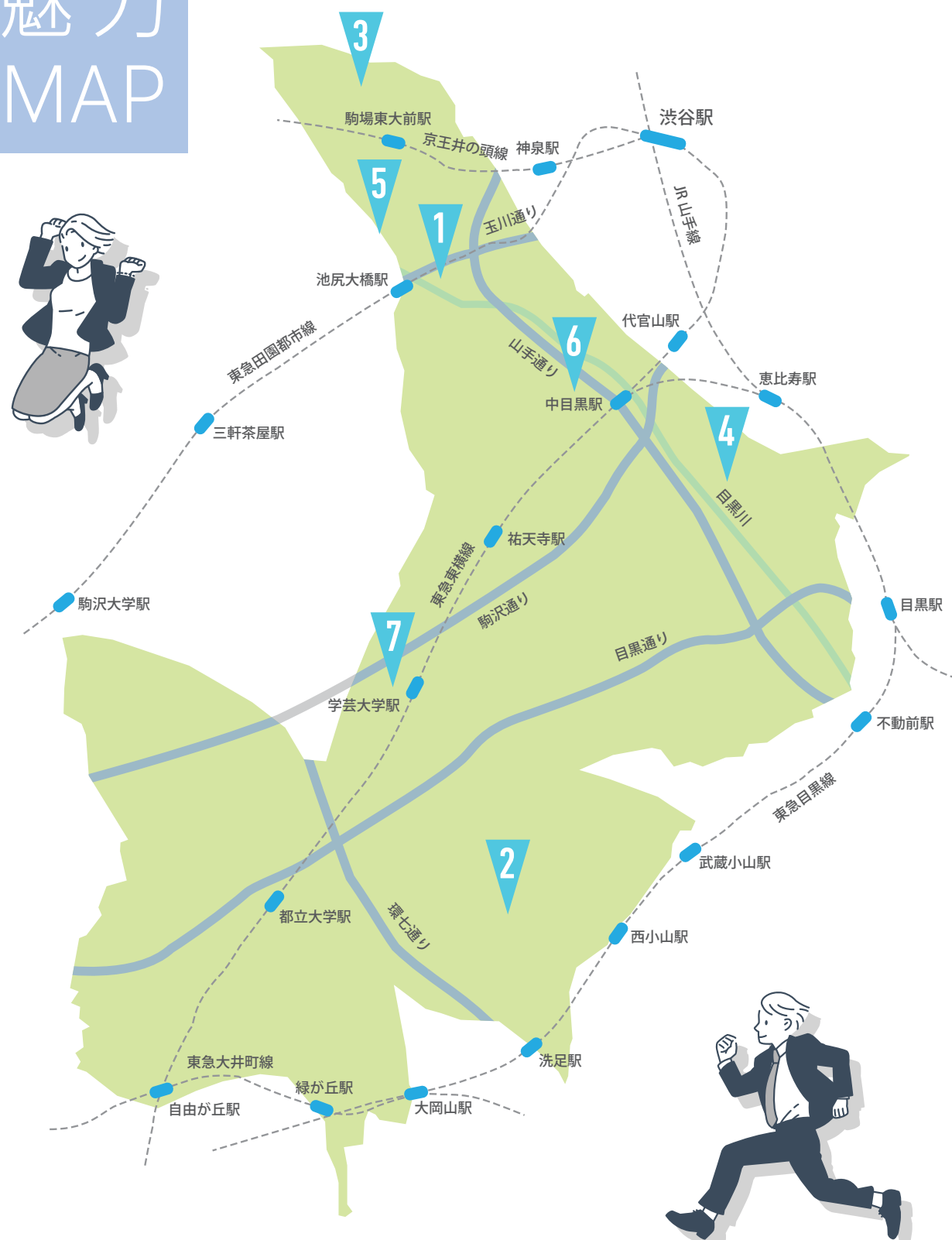
職員エンゲージメント向上プロジェクト

職員のエンゲージメント向上のための取り組みを23区で初めて行っています。「一人ひとりが輝き 魅力あふれる組織・目黒区」となり、より良い区民サービスを提供できるようチャレンジしています。

【職員エンゲージメント】職員が組織に対して愛着、信頼感、貢献意識を持って業務に打ち込んでいる状態(目黒区人材育成方針より)

目黒区 魅力 MAP

目黒区は、東京23区の中で南西部に位置しています。都心へのアクセスが良く、活気あふれるまちがある一方で、豊かな自然や閑静な住宅街も兼ね備えています。老若男女問わず、多くの人に親しまれている目黒区についてご紹介します。



建築



目黒天空庭園

全国初のジャンクション屋上にある公園として、「目黒天空庭園」があります。この庭園は、国土交通大臣賞やグッドデザイン賞など、数々の賞を受賞しています。

文化・歴史

古典落語「目黒のさんま」の舞台となった茶屋があった「茶屋坂」や芸術文化発信の拠点である「めぐろパーシモンホール」など、文化・歴史が薫るスポットが区内に所在しています。



カトリック碑文谷教会

サレジオ修道会が1954年に建設したロマネスク様式のカトリック大聖堂です。白基調の外観と繊細な装飾が施された大聖堂は圧巻です。

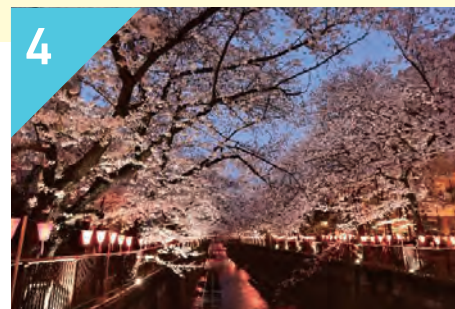


日本民藝館

民藝運動の本拠として1936年に開設された美術館です。日本をはじめ諸外国の新古工芸品約17,000点が収蔵されており、その特色ある収蔵品は国の内外で高い評価を受けています。

自然

目黒区の桜といえば、「目黒川沿い」を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、他にも桜を見て楽しむことができるスポットが区内には多くあります。そのうちの1つに「駒場野公園」があります。



目黒川

川沿いの両岸には約800本の桜が咲いています。毎年春にはもちろん、四季を通して多くの人を魅了しています。



駒場野公園

駒場東大前駅の近くに位置する、自然豊かな公園です。19種類もの桜が植えられており、例年春になると多くの人で賑わいを見せています。

商業地

飲食・物販店舗が集まる「学芸大学駅」や「自由が丘駅」など、近年さらに活気あふれるまちとしてパワーアップし続けています。



中目黒

目黒区総合庁舎がある「中目黒」は个性的なお店が立ち並び、毎日多くの人を訪れます。東横線と日比谷線が乗り入れており、都心だけでなく他県へのアクセスも良好です。



学芸大学

「学芸大学」は今、世界からクールな街として注目を集めています。駅前には昔からの商店街と、个性的なカフェや雑貨店が共存しており、少し離れると碑文谷公園や落ち着いた住宅街が広がっています。路地裏含め、散策がとても楽しい街です。



魅力ある学校施設への更新

小・中学校の 建て替え

目黒区では、老朽化した区立学校の建替事業を進めています。児童・生徒の教育環境の維持・充実を第一に考えながら、興味関心を引き出しやすい空間づくりを目指すとともに、ユニバーサルデザインへの配慮や省エネ対応設備の導入などにより、すべての利用者にとって魅力ある学校づくりに取り組んでいます。

また、地域コミュニティの拠点として、学校と地域の施設を複合化させることで、児童・生徒と地域住民が相互に「かかわり」を感じられる場となるよう整備を進めています。

さらに、災害時の地域避難所としての機能を充実させることで、地域の安全安心を支えます。

ダンスを通じた新しい区民の繋がり

Meguro Dance Connection

(メグロダンスコネクション)

令和7年1月19日(日曜日)に、株式会社LDH JAPAN全面協力のもと、めぐろパーシモンホールで目黒区初のダンスイベントを開催しました。大ホールのメインイベントでは、目黒区民グループや目黒区内の中学校・高等学校、その他ゲストチームが出演し、それぞれ日頃の練習の成果を披露しました。小ホールや飲食ブースは、ワークショップやDJブース、AMAZING COFFEEの出店などがあり、音楽やダンスを通じた交流(Connection)スペースとなりました。当日は会場全体が盛り上がり、ダンスを通じた新しい区民の繋がりが生まれるイベントとなりました。

第2回目は、令和8年3月1日(日曜日)に開催予定です。今回は目黒区職員チームを結成！若手職員から管理職まで一丸となって本番に向けて練習を行っています。



Q

配属先はどのようにして決まりますか？

A

本人の適性や能力を考慮し、さまざまな部署に配属されます。

勤務場所は総合庁舎が中心ですが、庁外施設の場合もあります。

その後の人事異動では、所属長とのヒアリングを通じ、職員の希望等を参考に、職員の能力開発と公務能率向上の観点から適材適所の配置を行っています。

Q

職員のうち、区内在住者の割合は？

A

区内在住者はおよそ5人に1人の割合です。

都内だけでなく、神奈川県、埼玉県、千葉県などに住む職員も多いです。新規採用者の中には地方出身者も多く、毎年全国各地から職員を採用しています。

また、一定の条件を満たすと住居手当も支給されます。

Q

職員住宅はありますか？

A

職員住宅はありませんが、「区内在住」「単身者」「住居手当支給対象者」「33歳未満(3月31日現在)」などの一定条件を満たす職員に家賃を助成する制度があります(上限額あり)。

助成を受ける職員は、風水害等の災害時の初動対応に従事するほか、指定した訓練に参加します。

Q

内定後、内定者との交流機会はありますか？

A

目黒区では近年「内定者懇親会」を開催しています。

目黒区のゆるキャラを考えるグループワークや、先輩職員との座談会を実施しています。

入庁前に感じている不安を解消するとともに、内定者同士の交流を深めています。

令和7年度は10月に総合庁舎内で実施しました。

Q

入庁前に取得すべき知識や技術はありますか？

A

知識や技術は入区後の研修や実際の業務から学ぶものが主となりますので、事前に取得しておくべき知識や技術は特にありません。

ただし、PCでの資料作成の際にExcelやWord等を使うことが多いため、これらの操作に慣れておくことをおすすめします。

Q

部活動はありますか？

A

野球・サッカー・陸上などの体育会系クラブと、華道・コーラスなどの文化系クラブが活動しています。

体育会系クラブの中には他区と交流試合を行うクラブもあります。

男女問わず幅広い年代の職員が参加しているので、仕事や職場を超えた交流を深めています。

Q

研修の種類について、詳しく教えてください。

A

自身の役職・能力・業務内容等に応じた研修を用意しています。

実施主体別

- ▶ 区で実施する研修
- ▶ 23区全体で実施する特別区共同研修
- ▶ 受講する内容を自分で選択して民間事業者が実施している公開講座に参加する研修

内容別

- ▶ 職層ごとに求められる能力を習得する研修
- ▶ 職務に必要な専門知識・実務知識を習得する研修
- ▶ 自己啓発やステップアップのための知識を習得する研修

